

中川正春の 永田町かわら版

2023/12/15 第392号 その2

○ミャンマーNUGの外務大臣を迎えて

ウクライナやガザの悲劇が伝えられています。私に関ってきたミャンマーでも、約3年前の軍事クーデター以降、国軍と民主派勢力や少数民族との間で激しい戦闘が続いています。そのミャンマーで軍事政権に対抗している国民統一政府（NUG）の外務大臣が来日しました。

ジンマーアウン氏、47歳。1998年の学生運動で逮捕され、刑務所で11年間過ごす。2012年に米国の「国際勇気ある女性賞」を受賞。2015年よりアウンサンスーチー氏の国民民主同盟（NLD）の下院議員として活躍。先のクーデターにより国軍から弾圧を受け、亡命。現在、NUGの外務大臣として活躍しています。

ここ数力月の間に、少数民族を中心とする民主派勢力が軍事政権に攻勢をかけて、その支配地域を拡げつつあること。しかし、地上戦で不利な国軍が空爆を繰り返し、住民に多くの犠牲が出ていること。国内の避難民は170万人を超え、人道的な支援を求めていること。民主派勢力としては、戦うこと以上に、国軍の兵士たちに投降を呼びかけ、民主派勢力に参加する兵士が増えていることなどが報告されました。

民主派勢力が頑張っていることは理解できましたが、市民の苦しみは大きく、早期の停戦協議が必要だと感じました。そのことを、ジンマーアウン大臣にも言ったのですが、今のところ民主派勢力は、軍事政権が倒れるまで戦うことしかないと、言い切ります。

長引く混乱と国際社会の関心が低下する中、深刻さは増えています。機会を見て、日本が主導して、仲裁できる状況に持って行きたいと思っています。当面は、苦しんでいる避難民に対し、国境を越えての人道支援を展開することの具体策を外務省と模索していきます。

○三重の新人支部長、がんばる

立憲みえの3人の新人衆議院支部長が、がんばっています。

2区 しもの幸助 さん（鈴鹿、亀山、伊賀、名張、四日市南部）、1区 ふくもり和歌子 さん（津、松阪）、

4区 青沼陽一郎 さん（多気以南、度会から伊勢、鳥羽、志摩、尾鷲、熊野、北牟婁郡、南牟婁郡）。

皆さんの身近なところで、ミニ集会や懇談会など、実際に彼らの話を聞いて、知っていただく機会をください。新人らしい新鮮な切り口で、今の政治、社会、国際問題に挑戦していこうという強い意欲を感じ取っていただけたと思います。

何人からでも歓迎です。私の事務所に連絡いただければ、私も一緒に伺います。

また、3人の新人支部長をご支援いただける方をご紹介ください。よろしくお祈りします。

○来年もよろしくお祈りします

地元には活気が戻ってきました。

コロナで、地域の様々なイベントが、縮小されたり中止された数年でしたが、再開されるイベントに、久しぶりの開放感で、人との交わりを満喫している様子が伝わってきます。

皆さんと久しく話ができることが、本当にうれしいのですが、「中川さん、何でやめるの。もっと、出来るやないか。」と、声をかけていただくことになります。ありがたいことだと、感謝しています。同時に、正直、少し寂しい気持ちにもなっています。第二の人生をさらに充実して組み立てられたらと、思います。

もともと、75歳で国会からは、引退すると決めていました。解散があれば、退任が少し早くなりますが、あと2年を残す今期の任期満了で、75歳になります。退任後は、知力体力がもう少し頑張れそうなので、国会で追いつけてきた課題、外交分野での人権や日本語教育などの世界で、民間人として貢献できる仕事をしたいと思っています。

いずれにしても、任期満了までは、まだ2年あります。国会では、憲法の議論、人権外交、教育の再構築や党の挑戦など、もう一歩も二歩も進めていきたい問題が来年の通常国会での決着を待っています。最後の一頑張り、来年に向けて、しっかり歩んでいきます。皆さんにとっても、いい年になりますように！

【編集元】衆議院議員中川正春事務所

E-mail : nakagawa@cronos.ocn.ne.jp

ホームページはこちらから→

三重 / 〒513-0801 鈴鹿市神戸 7-1-5

TEL : 059-381-3513 / FAX : 059-381-3514

東京 / 〒100-8981 千代田区永田町 2-2-1 衆議院第一議員会館 519 号室

TEL : 03-3508-7128 / FAX : 03-3508-3428



寄附のお願い～中川正春の政治活動を財政面からご支援いただける方からのご寄附をお受けしています。ご協力よろしくお祈りいたします